

報道関係各位

株式会社 IRI コマース&テクノロジー

**自動車ニュース専門媒体からクルマ総合メディアへ
本日よりオートアスキーはレスポンスにリニューアル
～ 'Response.メンバーズ'の登録受付を開始～**

株式会社インターネット総合研究所(本社:東京都新宿区西新宿、代表取締役所長:藤原 洋)の子会社である、株式会社 IRI コマース&テクノロジー(本社:東京都新宿区西新宿、代表取締役:宮川洋)は、日本最大の自動車ニュースサイト『オートアスキー』(<http://www.autoascii.jp/>)をリニューアルし、あらたにクルマ総合メディア『レスポンス』(編集長:三浦和也)(<http://response.jp/>)を本日より開始いたします。

オートアスキーは、クルマ最速ニュースサイトとして、1999年10月より運営を開始し、これまで4年間をクルマを商品・経済・社会の3つの方向から伝えるスタイルで成長してきました。『Yahoo!自動車』にニュース提供をするなど自動車ニュース専門の通信社の役目も果たしつつ、現在は月間1,700万ページビューを超える自動車情報サイトとなっております。

東京モーターショーの開催を控えたこの時期に、レスポンスという新たなブランドネームを投入することで、“いま”の自動車ニュースを伝えつつも、移りゆくクルマを取り巻く環境、自動車ビジネスの変化、そして「次の市場をリードする新しいクルマの商品価値とは何か」を読者とともに深く掘り下げていくメディアをめざします。

レスポンスの新媒体では、ニュース専門媒体としての側面だけではなく、試乗記など評価や分析、オピニオンをも含んだクルマ総合メディアへと進化します。また、情報発信を続けることで、新しい価値を創造しながら時代の流れに対応した、世間に対して影響力のあるメディアとしての地位を確立してまいります。

リニューアルにともなう新たな機能としては、トップページに3つのリスト表現形式を導入することで、“いま”のクルマに対しての検索に利便性をもたせるほか、過去の記事に対して、「ギガリスト」というリスト表現を取り入れ、車種別・メーカー別、イベント別に目的の記事を見つけ出す機能、さらに記事全体に対する全文検索機能(10月8日より公開)を提供いたします。なお、現在のメール会員機能に付加させる形でギガリスト、全文検索機能を提供するため、利用には『Response.メンバーズ』として会員登録をする必要があります。なお、会員登録は本日より開始しております。



レスポンス (Response) の直訳は「反応・応答」ですが、この言葉には「ニュースの速報性」「インターネットメディアの双方向性」「クルマなどハードウェアの敏感な応答性」「サービス、機能の一体性」の意味を込めました。

今回のリニューアルに際して、新しいロゴのデザインを、伊フミアデザイン社のエンリコ・フミア氏に依頼しています。フミア氏は、ピニンファリーナの首席デザイナーとして伊アルファロメオ社の『164』『スパイダー』『GTV』、伊フィアット社に移籍後はランチア『イプシロン』、マセラッティ『3200GT』などのデザインを手がけた世界的なカーデザイナーです。

今後とも、新たに生まれ変わったレスポンスをご利用いただきますようお願いいたします。

株式会社 IRI コマース&テクノロジーの概要

【所在地】 東京都新宿区西新宿 1 - 26 - 2 新宿野村ビル 10F

【資本金】 1 億 9 0 0 0 万円(平成 15 年 8 月 25 日現在)

【従業員数】 1 8 名

【事業内容】

インターネット上でのメディア事業

・『レスポンス』の運営 (日本最大の自動車&カーテレマティクス総合情報サイト

<http://response.jp/>)

・『e-燃費』の運営 (燃費をオンライン管理してエコ競争する携帯向けコンテンツ。

会員数 24 万人。i-mode・ポータフォンライブ! 公式メニュー <http://e-nenpi.com/>)

・『RBB TODAY』の運営 (日本最大のブロードバンド&ユビキタス総合情報サイト

<http://rbbtoday.com/>)

コンテンツビジネスのプロデュース及びサービス提供事業

プラットフォーム事業

システム設計、開発及びITコンサルティング

Webサイトの構築、運用のトータルソリューション提供事業

【設立】 2000 年 4 月 28 日

以上

本件に関するお問い合わせ

株式会社 IRI コマース&テクノロジー

レスポンス編集部 三浦・佐藤

e-mail: edit@response.jp

TEL 03-5909-3558 FAX 03-5909-3562